



ひだまり

2026.6.11 No.8

社会生活との関わり編

今年は地域で興味のある施設について出掛けて行き、興味のある事に対して深く学ぶ機会になれば…という目的をもち、くま組とぱんだ組が消防署訪問をしました。そこで働く人に出会って、地域への親しみや学びを広げていくことへ繋げていこうと思います。そして職業に焦点を当てて遊んだり、経験に基づいて遊んだりするきっかけ作りをしていきたいと思



ぱんだ組は今、登り棒などに取り組んでいます。友だちがスイスイ登っていく様子に「消防士さんみたいや」と言い合う姿があります。訓練している様子の動画等を見た事があったのでしょ

うね。消防士になりたいという子も数人いたので、くま組が行こうとしている消防署と一緒に連れて行ってもらう事にしました。消防車について色々な質問に答えてもらい、くま組

が考えた質問なども聞く事ができました。様々な疑問が浮かび、帰り道などにも話していた子どもたち。興味が深まったのだと思います。



「これヘリコプターで乗る服かなあ？」(ドクターヘリに乗り込む服なのかな?と 思ったのでしょ



子どもたちが、4つの質問をしました☆



Q: 何で、帽子をかぶっているのですか?

A: 物が落ちてきたり、火傷をしないためだよ。

Q: 何で、火を消すのにケガしないんですか?

A: ヘルメットをかぶったり、火がうつらない服を着るからだよ。

Q: 何で、消防士は火を消すんですか?

A: みんなのお家が燃えたら嫌だよね? 守るためだよ。

Q: はしご車は何で、倒れないんですか?

A: 訓練をしたり、倒れないように気を付けているからだよ。



消防署見学を終えると、赤公園まで移動して、20分程あそびました☆ 風が涼しくて、気候が良かったので、元気いっぱい遊ぶ子どもたち。さすがに疲れたようで、お昼寝はいつもより早く寝付いていました☆